

米国での車両燃費の推移：1923年～2006年

Sivak, M. and Tsimhoni, O., *Energy Policy*, 2009, vol. 37, pp. 3168-3170

本論文では1923年から2006年の米国での車両燃費の推移を分析し記載している。走行距離と燃料消費量のデータより道路上における全車両の平均燃費と車両クラスごとの平均燃費を算出した。全車両の燃費は1923年の14mpg(1mpg=0.425km/l)から1973年には11.9mpgへと減少している。1974年からは急激に改善され1991年に16.9mpgへと増加している。その後の改善は僅かになり2006年において17.2mpgである。全車両によって消費される総燃料をある決められたパーセンテージ減少させるのに必要な燃費改善量を2006年のデータを使用し車両クラスごとに算出した。